

平内集落

屋久島南岸のちょうど中央に位置し、陽が燦々とあたる平内集落には約 330 世帯が暮らし、屋久島で 5 番目に大きな集落です。1599 年から歴史に登場する沿岸の温泉が有名です。この温泉は、1 日 2 回干潮時に数時間だけ出現します。この集落で他に有名なのが柑橘系ポンカンの果樹栽培です。1924 年にはじめて台湾から取り寄せられた原木は、現在でも実をつけています。

発掘された遺跡から、平内には 6,000 年も前から人が定住していたことが明らかになり、集落の長い歴史は住民の誇りでもあります。毎月第 2 土曜日と日曜日には、住民から寄付された 1,500 点ものアンティークな家財道具や古道具、民芸品などが旧八幡中学校で展示されます。この島の生活について知る絶好のチャンスです。